

# 第4回全国500歳野球大会 参加選手募集

親  
父

座間市野球協会は、座間市の交流都市である大仙市が主催します第4回全国500歳野球大会に今年も選抜チームを編成し、より一層大仙市との交流関係を深めるために参加します。



た  
ち  
の  
甲  
子  
園

会場 秋田県大仙市内の野球場

日程 令和2年7月17日(金)~7月20日(月)

※予備日7月21日(火)\*但し、7月20日は準決勝・決勝となりますので、準々決勝までに敗退した場合は7月19日(日)に座間に戻ります。(2泊3日)

【申し込み締め切り日→4月30日(木曜日)】

問い合わせ / 申込先 座間市野球協会

山崎 哲 (野球協会担当理事) 090-3497-7227/yamazasa6116@docomo.ne.jp

吉田純一 (野球協会担当理事) 090-5522-1951 / jys220320@docomo.ne.jp

森田敬真 (野球協会理事長) 090-5796-2473/h-r\_msr5@jcom.home.ne.jp

※詳細は裏面を参照ください

# 【500歳野球の魅力】

軟式野球の全国大会は一般の選手権大会から退くと、40歳以上を対象とした「マスターズ野球大会」、60歳以上を対象とした「還暦野球大会」等があります。

現在、現役選手でプレーするには、50歳代を主力とした大会が全国的に少ない状況にありますが、500歳野球は50歳代を主力としながらも9人の合計年齢が500歳以上という特別ルールから、それぞれの戦略に合わせて50～80歳代まで幅広い年齢層でチーム編成されております。

マスターズや還暦野球は〇歳以上という年齢制限しかないため、その年齢に達して出場しても次の年代が補強されると選手生命が短くなります。

これに比べ、500歳野球は健康で体が動く限り、「生涯現役」を貫くことができますので、まさに夢見る「親父たちの甲子園」となり得ます。

更に、一度ゲームを退いても同ゲーム内で何度でも再出場可能という、他の野球大会では類のないルールが中高齢者には最大の魅力であると思われれます。

## 第4回全国500歳野球大会 参加選手募集（要旨）

**参加趣旨** 座間市野球協会として、座間市の交流都市である大仙市が主催します第4回全国500歳野球大会に今年も選抜チームを編成し、より一層大仙市との交流関係を深めるために参加します。なお、参加に際し、座間市より座間市体育協会を通じ、大会参加の補助金を受けます。

**会場** 秋田県大仙市内の野球場

**日程** 令和2年7月17日(金) から7月20日(月) 予備日7月21日(火)

\*但し、7月20日は準決勝・決勝となりますので、準々決勝までに敗退した場合は7月19日(日)に座間に戻ります。(2泊3日) 出場チーム32チーム

\*座間市は、大仙市交流都市枠で、「座間市野球協会選抜チーム」として出場します。

**参加資格** (1) 年度内50歳以上(昭和46年4月1日以前に生まれた方)であること。

(2) 座間市野球協会に登録しているチームの選手であること。

**募集人数** チーム代表者・監督・主将を含め20名以内とします。

なお、応募多数の場合は、年齢・守備位置等を考慮し、協会にて選考させていただきます。

**参加費** 個人負担金として、往復の交通費(新幹線利用)、宿泊費(朝夕食付)、用具類の宅急便代、その他集団行動にかかる費用の一部をお願いします。

2泊3日の場合→20,000円

3泊4日の場合→30,000円

**その他** (1) ユニフォーム(シャツ・帽子のみ無償貸与、その他は各自で用意)

① ズボン(白無地)、

② アンダーシャツ・ストッキング(ソックスタイプ可)・ベルト・ヘルメット  
(色:原則ネイビー(濃紺)ですが、黒も可)

③ スパイク(色自由、金属製金具付き厳禁、運動靴使用可)

(2) 用具類(バット・グラブ、捕手用具等は各自で用意)

(3) スポーツ保険(個人又は所属チームでも未加入の場合は、加入要)

**お問い合わせ** 山崎 哲(野球協会担当理事) 090-3497-7227 / yamazasa6116@docomo.ne.jp

吉田純一(野球協会担当理事) 090-5522-1951 / jys220320@docomo.ne.jp

森田敬真(野球協会理事長) 090-5796-2473 / h-r\_msr5@jcom.home.ne.jp

【申し込み締め切り日 → 4月30日(木曜日)】